

2020.4 Vol. 1



Cross Retailing
クロスリテイリング株式会社
<https://crossretailing.co.jp/>



一般社団法人
日本投資家育成機構
<https://coji.or.jp/>



株式会社Asset Cube
<https://asset-cube.co.jp/>



株式会社Works Agency
<https://works-agency.co.jp/>



C&G Holdings
C&G Holdings株式会社
<https://cross-group.co.jp/>

〒130-0013

東京都墨田区錦糸1丁目2-1

アルカセントラル12F

<https://crossretailing.co.jp/>

クロスリテイリング株式会社 The 10th Anniversary 創業10周年



多くの方とのご縁、
そしてご助力をいただき、辿りついた10年目

クロスリテイリング株式会社は、日本に欧米並みの投資教育を普及させることを目的として走り出しました。10年という活動期間を通じて、本当に多くの会員さまが稼げるトレーダーへと成長し、少しづつではありますが個人投資家の地位向上へ貢献しています。10年経った現在、「経済的自由人の数世界No1」をミッションとして掲げるクロスリテイリング株式会社。その10周年を記念して行われたパーティーについて本日は紹介をしていきます。

2019年10月。秋も深まり、天高く馬肥ゆる季節にクロスリテイリング株式会社の10周年パーティーが開催されました。グループスタッフ、招待者合わせると数百名規模の大規模なパーティーで写真からも熱気や楽しげな様子が伝わってきます。通常こういった催しは、イベントコーディネーターの方などにお願いして開催される会社も多いのですが、今回のパーティーは企画内容や運営、会場選定など、全てスタッフの手によって行われました。普段、企画・運営をしている投資セミナーや懇親会とも違うことが多く、苦労したことたくさんありました。ですが参加された方みなさんが笑顔で過ごすことのできる最高のひとときを作り上げ、10周年の節目にふさわしいパーティーとなりました。

ベンチャーでもあり、若い会社であるクロスリテイリングが10年という月日を走り抜けることができたのは、多くの方とのご縁とご支援の賜物もあります。年金問題や少子化、雇用など様々な課題を抱える現代で、自分らしく自由に生きていくためにには、会社や国からも独立した自身で稼いでいく力がどうしても必要です。少額ながらも資金が増やせるFX投資や増やした資産の運用方法など、お金の使い方はこれから社会にとってますます需要が高まっています。

弊社としても、1年、2年で終わるような投資教育ではなく法人として50年、100年と活動を続ける会社にしたいと考えていますので、これからも変わらぬご支援、ご愛顧の程どうぞ宜しくお願ひいたします。



創業者の山口とご子息の2ショット

パーティーの途中ではサプライズでご子息から会長への花束授与があり、目をうるっとさせる一幕も。クロスリテイリングが創業したときはまだ小学生位だったとのことで、創業メンバーは感慨深いなあとつぶやいていました。

300名を優に超える参加者の方々

スタッフやご来賓の方含め、当日は非常に多くの方にご参加いただきました。それだけの人数のパーティーでしたが普段セミナーや懇親会を数多く運営しているだけあり、当日の運営もスムーズでトラブルもなく楽しいひとときとなりました。

スタッフの家族もご招待！

今回のパーティーはスタッフの家族もご招待！時短勤務制度や育児休暇制度などもあるため、子育てしながら働いているスタッフも多く在籍しています。たまにオフィスへ遊びにくることもあります。

会員様も30万人を超ました

パーティーでは今までのクロスリテイリングの足跡をスライド動画として紹介する場面もありました。写真は2011年のときの内容ですが、当初1万人だった会員様が今では30万人を超え、本当に多くの方からご愛顧いただいているんだなと実感しています。

2009

2010

2011

2012

2013



Corporate History

2014

2015

2016

2017

2018



10周年パーティーで
配布されたパンフレットから
クロスグループの
ヒストリーページを
大公開！



クロスリテイリングスタッフ 渡邊 熙貴

男性スタッフも取得できる!? クロスグループの 育児休暇制度についてインタビュー

近年、男性の育児参加が重要であるという考え方が浸透してきました。

「イクメン」という言葉を聞いたことがある方も多いのではないでしょうか?

ただ、まだまだ男性が子育てをしやすい環境も一般的ではないというのが現状です。

ですが、クロスグループでは男性でも育児参加できるように育児休暇制度を性別問わず取得することが可能となっています。

今回は、育児休暇制度を実際に利用されたスタッフの渡邊さんにお話を伺っていきます。

この度は赤ちゃんのご誕生おめでとうございました。
早速ですが今回取得された育休について色々と伺っていきます!

- 実際に取得していかがでしたか？

産まれて間もない娘とまるまる一ヶ月一緒にいたので
とても貴重な時間を過ごすことができました。

- 具体的にどういうところで助かりましたか？

育休を取得したことによって育児と家事を頑張っている妻の
サポートをすることができました。

- 休暇期間中は主にどういったことを されていましたか？

- ・おむつを替える
- ・夜寝かせるときの寝かしつけ
- ・沐浴

など、やっていましたので
自分の時間はほぼありませんでした。笑

これを全部、子育てをしている主婦の方が
家事と両立してやるとなると
とても大変だなど、身をもって体験することができました。

- 育児休暇の取得について取りづらいといったことは ありましたか？

ありません！！

社長室の方に娘が産まれたことを報告したときに、
社長室の方から「育休どうする?」という提案をいただきました。

育休を取得する際に業務調整など大丈夫なのか、

という不安はありましたが
先輩社員の方からも

「絶対取得したほうが良い」

と、嬉しい後押しもいただいたので
取りづらさは全くありませんでした。

渡邊さん、インタビューにお応えいただきありがとうございました！
クロスグループでも結婚ラッシュが続いているので渡邊さんのように
育休を取得される方もこれから増えてくると思います。

「私生活が充実するから仕事も頑張れる」
メリハリをもって仕事をより良いサービスや
コンテンツを会員様に届けていきます。

クロスグループの制度については今後も
紹介していくので楽しみにしていてください！



出張版！FX-Katsuのトレードアカデミー

皆さんこんにちは！FX-Katsuです！コロナウィルスが、猛威を奮っていて2020年が始まって3か月ほどにも関わらず相場が大きく荒れています。特にドル円は読みづらい相場になっていますね。何で読みづらい相場になっているのかというと注目している人が多くなりすぎているからです。相場に入るのがトレーダーだけならチャートも規則的な動きになりやすいのですが、値ごろ感や雰囲気で取引をしてしまう、いわゆる素人トレーダーたちが入ることで相場が乱れてイレギュラーな動きとなってしまいます。

特に今はドル円が人気で過熱感もあるので要注意な通貨ペアだと言えます。ボンド絡みの相場も同様ですね。初心者はコロナ相場によって上げ下げが強くなったところで「上がったら買う 下がったら売る」ということをしてしまいます。けれども投資の本質は“逆”です。「下がったときに買って 上がったときに売る」長期足を見てその通貨ペアの一一番の高値安値を確認してみてください。そうすることで自ずとどこまで相場が上がるか、下がるかが見えてきます。意味わからない相場で利益を出すのではなく取引やすい相場で利益を出すのが當勝トレーダーへの近道です！

と、前置きが長くなりましたが、どの通貨ペアでトレードするのがオススメなのかということが皆さん気になるかと思います。
ボクが今注目しているのは・・・オセアニア絡みの通貨ペアです！

豪ドル米ドル (AUDUSD) 豪ドル円 (AUDJPY) ニュージーランドドル米ドル (NZDUSD) ニュージーランドドル円 (NZDJPY)
このあたりですね。長期足を見てもうとかなり下がってきているのが分かります。そこから買いに転じつ
るので、ここで長期目線での買いを仕込んでおくと面白いことになりそうです。
ぜひトレードの参考にしてみてください！FX-Katsuでした！

※上記内容は2020年3月時点の情報です。外国為替などの金融取引は価格変動リスクを伴うため、
場合によっては損失を被る可能性があります。また、取引業者の売買手数料がかかります。



FX-Katsu

ちょっとしたスキマ時間を利用し、1分足ロジックで利益を上げる、
日本でも有数のトップトレーダー。通勤時間にスマホだけでトレードをし、
月利50-100%を安定して上げることにも成功した。

今では、独自のスイングトレードノウハウも構築し、コツコツ稼ぐスキャルピングトレードと一撃必殺のスイングトレードを使い分けている。

講師としても手腕を発揮し、数多くのFXトレード成功者を生み出している



FX-Katsu公式LINEコミュニティ

FX-Katsuの講座やプレゼントなどお得な投資情報が
盛りだくさんのLINEコミュニティはこちら！